

教育心理研究部門

「社会性と感情教育」研究部会（第25回）

日時：2017年6月19日（月）11：30～15：00

場所：野間教育研究所 2階閲覧スペース

出席：渡辺弥生・藤枝静暁・飯田順子・小林朋子 各兼任研究員

吉久知延所長・金沢千秋・泉水里香・鈴藤益弘

欠席：大森美香兼任研究員（米国在留中）

内容：（1）渡辺弥生氏より文献紹介

◆Tom Conklinによる “Social & Emotional Learning”

- ・入り混じった感情を色に例えている。例えば、中学年の子どもたちは、赤と黄色を混ぜ合わせるとオレンジ色になるように、異なった感情が混ざり合うと、より複雑な別の感情が生じることを理解し表現するようになる。

（2）藤枝静暁氏より、「初等中等教育の国語科の教科書及び補助教材の内容構成に関する総合的、比較教育的研究—学力の基礎をなす言語能力の形成を中心として—」（平成18年度～平成19年度科学研究費補助金 研究成果報告書 資料編I 日本の国語教科書）の紹介

（3）前回の研究会に引き続き、各学年の国語教科書に出てくる感情語を抽出

光村図書「国語6年」

東京書籍「国語6年」

以上、全て終了。

（4）今後の進め方について議論

- ・選び出した感情語を positive/negative に分けるか。あるいは、Salovey の考案した、エネルギーを縦軸に、幸せ（喜び）の感情を横軸とした四つのゾーンに分類する Mood Meter Ruler に即した方法にするか。分類の仕方を次回から考えていく

・次回研究会は、7月10日（月）午前11時30分～

・以降、2017年は、9月11日（月）、10月16日（月）、11月13日（月）、12月11日（月）、2018年は、1月15日（月）午前12時30分～16時、2月5日（月）、3月12日（月）。

（1月15日以外はすべて午前11時30分～15時の予定）